

生活支援体制整備事業とは

～ 知っていますか「2025年問題」？ ～

- ◇ 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になります
- ◇ 高齢単身者は7人に1人になると推計されています
- ◇ 認知症も7人に1人の割合で発症するのではないかと推計されています

高齢化により元気なシニア世代が増える一方で、ちょっとした手助け（ゴミ出し・買い物などの生活支援）を必要とする高齢者も、今後ますます増えていきます。



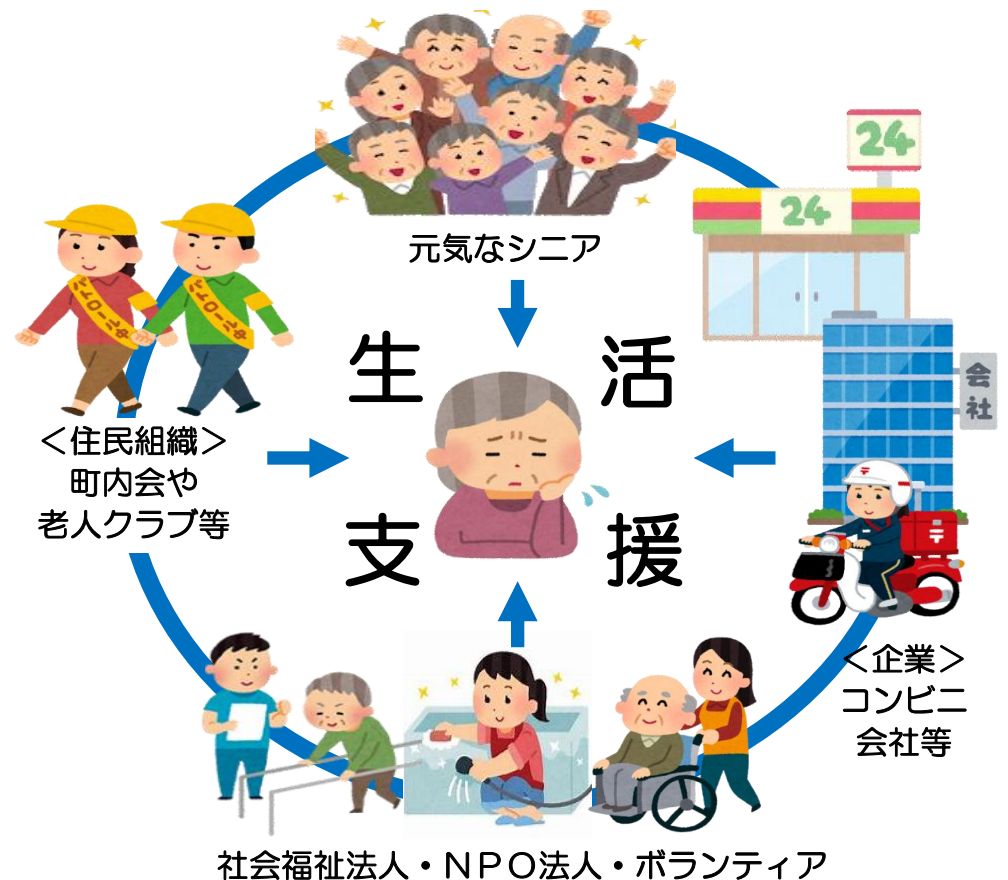
2025年に向けて、今のうちから、住み慣れた地域で「支援を必要とする高齢者を支える仕組み」を築いていくことが、全国的に急務とされています。

この「生活支援体制整備事業」は、シニアの皆さんをはじめ、町内会・老人クラブといった様々な住民組織やボランティア団体、さらには、社会福祉法人、NPO法人、企業など多様な主体が連携して、高齢者に対する「ちょっとした手助け（生活支援）」を

みんなで協力しながら進めていくための事業です。

札幌市では、行政からの委託を受けた社会福祉協議会や、医療法人・社会福祉法人などに生活支援コーディネーターが配置され推進しています。

＜生活支援体制整備事業 イメージ図＞



利用にかかわる問合せ（連絡）先

第1エリア <鉄東地区、北光地区、北栄地区、苗穂地区>

- 担当 : 第2層生活支援コーディネーター 山内 典子 ☎ 741-6440
- 住所 : 札幌市東区社会福祉協議会 (東区北7条東11丁目1-1 東区民センター1階)

第2エリア <元町地区、伏古本町地区、札苗地区>

- 担当 : 第2層生活支援コーディネーター 高橋 悦子 ☎ 0120-800-482
- 住所 : 医療法人社団 豊生会 (東区東苗穂3条1丁目2-22 ライフプランセンターひまわり)

第3エリア <栄西地区、栄東地区、丘珠地区>

- 担当 : 第2層生活支援コーディネーター 熊谷 美和子 ☎ 741-6440
- 住所 : 札幌市東区社会福祉協議会 (東区北7条東11丁目1-1 東区民センター1階)

— 参 考 情 報 —

◆ 東区内のふれあい・いきいきサロンの活動情報について

- 札幌市社会福祉協議会ホームページ「参加したい → ふれあい・いきいきサロン事業」をご覧ください。
ホームページアドレス → <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/join/>
- 生活支援コーディネーターと社会福祉協議会の専門職員は相互に連携・協力し、地域の助け合いを育ていくための活動として、住民相互の交流の場づくり（ふれあい・いきいきサロン等）の取り組みを支援しています。
- 「サロン活動をやってみたい」「サロンに参加したい」という方は、地区担当の生活支援コーディネーターか、東区社会福祉協議会（☎741-6440）までご相談ください。

◆ 東区内の公共施設（区民センター等）や会館・集会所の利用について

- 東区民（東区役所）ホームページの施設一覧・施設案内をご覧ください。
ホームページアドレス → https://www.city.sapporo.jp/higashi/about/ins_meeting.html

◆ 作 成（生活支援体制整備事業受託）

社会福祉法人 札幌市東区社会福祉協議会 ・ 医療法人社団 豊生会

◆ 発 行：令和 元年1 1月